別添様式　　三重県提出経営事項審査用様式

建設機械の保有状況一覧表

／　ページ

No.	対象機械名称	種別または規格	メーカー	型式／製造番号	保有の状況 （自社所有・リースの別）	契約期間 （リース契約の場合のみ）	検査実施年月日 又は検査有効期限
1					自社所有 ・ リース	年 月 日～ 年 月 日	
2					自社所有 ・ リース	年 月 日～ 年 月 日	
3					自社所有 ・ リース	年 月 日～ 年 月 日	
4					自社所有 ・ リース	年 月 日～ 年 月 日	
5					自社所有 ・ リース	年 月 日～ 年 月 日	
6					自社所有 ・ リース	年 月 日～ 年 月 日	
7					自社所有 ・ リース	年 月 日～ 年 月 日	
8					自社所有 ・ リース	年 月 日～ 年 月 日	
9					自社所有 ・ リース	年 月 日～ 年 月 日	
10					自社所有 ・ リース	年 月 日～ 年 月 日	
11					自社所有 ・ リース	年 月 日～ 年 月 日	
12					自社所有 ・ リース	年 月 日～ 年 月 日	
13					自社所有 ・ リース	年 月 日～ 年 月 日	
14					自社所有 ・ リース	年 月 日～ 年 月 日	
15					自社所有 ・ リース	年 月 日～ 年 月 日	

上記のとおり、審査基準日において、経営事項審査で評価対象とされている建設機械を保有しています。

年　　月　　日

申請者＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

記載要領

1　この様式には、評価対象となる建設機械のみを記載すること。
2　項番「64」で記入した台数分の評価対象建設機械を全て記載すること。但し、15台を超える場合については、うち15台分のみ確認します。また複数ページにわたる場合、ページ数も記入すること。
3　売買契約書（もしくはリース契約書）や特定自主検査記録表などの確認書類の右上余白に上記記載に対応するNo. を記載し、新規掲載分はその写しを添付すること。（継続分は確認（提示）書類）
4　前回認められた機械について、自己所有及びリース契約で内容に変更のない場合は、「No. 」に〇を付け、契約書類は省略すること。
5　「対象機械名称」欄は、①ショベル系掘削機、②ブルドーザー、③トラクターショベル、④モーターグレーダー、⑤ダンプ車、⑥移動式クレーン、⑦高所作業車、⑧締固め用機械及び⑨解体用機械の別を記載すること。
6　「種別または規格」欄について
　①「ショベル系掘削機」にあっては、ショベル、バックホウ、ドラグライン、クラムシェル、クレーン又はパイルドライバーのアタッチメントを有する旨を記載。（例：バックホウ）
　②「ブルドーザー」にあっては、自重を記載。（例：3．5トン）
　③「トラクターショベル」にあっては、バケット容量を記載。（例：0．5立方メートル）
　④「モーターグレーダー」にあっては、自重を記載。（例：20トン）
　⑤「ダンプ車」（自動車検査証の車体の形状の欄にダンプ、ダンプフルトレーラー、ダンプセミトレーラーのいずれの記載があるもの）にあっては、自動車検査証記録事項の用途欄に記載されている内容を記載。（例：貨物）
　⑥「移動式クレーン」にあっては、つり上げ荷重を記載。（例：10トン）
　⑦「高所作業車」にあっては、作業床の高さを記載。（例：2メートル）
　⑧「締固め用機械」にあっては、ロードローラー（ハンドガイドローラー含む）、タイヤローラー、振動ローラーの機械の種別を記載。
　⑨「解体用機械」にあっては、ブレーカ、鉄骨切断機、コンクリート圧砕機、解体用つかみ機の機械の種別を記載。
7　「型式／製造番号」欄には、「ダンプ車」は自動車検査証記録事項に記載されている車台番号、「移動式クレーン」は移動式クレーン検査証に記載されている型式及び刻印番号、それ以外の建設機械は特定自主検査記録表に記載されている型式及び製造番号を記載すること。
8　「保有の状況」欄は、「自社所有」又は「リース」の該当する方を〇で囲む。
9　「検査実施年月日又は検査有効期限」欄は、上記5の①～④及び⑦～⑨については、特定自主検査記録表の検査年月日を、⑤については自動車検査証記録事項の有効期間満了日を、⑥については移動式クレーン検査証の有効期間末日を記入すること。新車の場合は「〇新」を記載すること。
10「申請者」欄は、最終ページに商号名称、代表者名を記入し、提出すること。